

## 企業景況

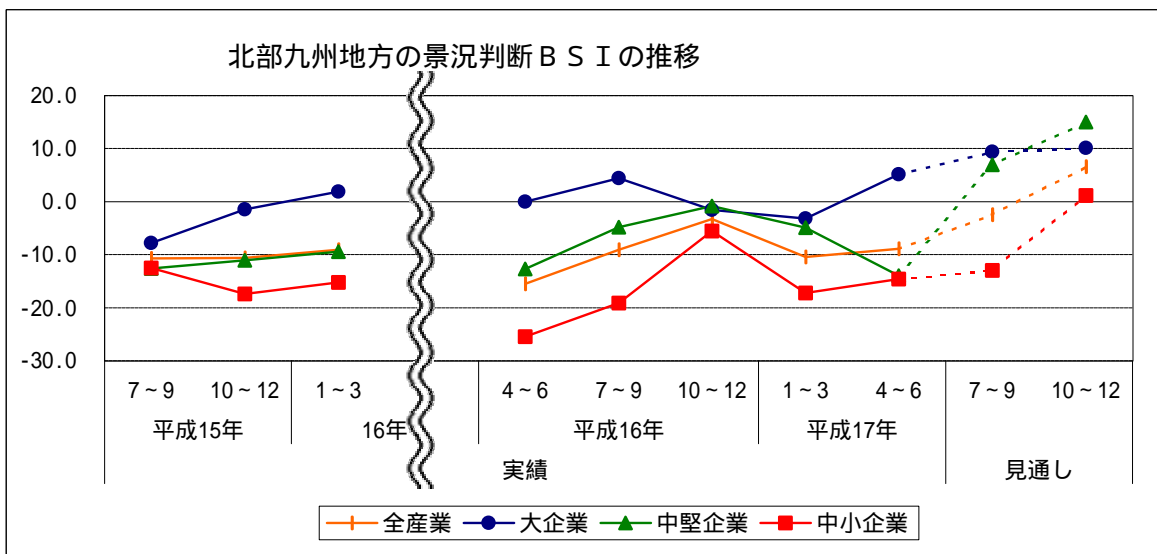
- 1 『法人企業景気予測調査』（財務省福岡財務支局調査結果）  
 (1) 北部九州地方の企業景況判断（平成17年4～6月期）  
 大企業は「上昇」超に転じており、中小企業では「下降」超幅が縮小しているが、  
 中堅企業では「下降」超幅が拡大している。

〔前四半期に比較して〕（BSI：%ポイント）

法人企業景気予測調査			景況判断 B S I					
			全産業	業 種 別		規 模 別		
				製造業	非製造業	大企業	中堅企業	中小企業
平成16年 (2004)	4～6月期	現状	15.5	7.1	20.0	0.0	12.7	25.5
	7～9月期		9.1	2.3	11.5	4.4	4.8	19.1
	10～12月期		3.3	7.0	2.5	1.6	0.8	5.5
平成17年 (2005)	1～3月期	見通し	10.4	15.3	9.4	3.2	4.9	17.2
	4～6月期		8.9	10.4	8.5	5.1	14.0	14.6
	7～9月期		2.5	8.3	1.0	9.4	7.0	13.0
	10～12月期		6.6	14.6	4.6	10.1	15.0	1.2

(参考) 財務省景気予測調査			全産業	製造業	非製造業	大企業	中堅企業	中小企業
平成15年 (2003)	7～9月期	現状	10.7	11.1	10.0	7.8	12.6	12.5
	10～12月期		10.6	2.3	14.7	1.5	11.1	17.4
平成16年	1～3月期		9.1	4.2	10.9	1.9	9.4	15.2

BSI = 「上昇」 - 「下降」、季節調整値



平成16年1～3月以前のデータはこれまで行われていた財務省景気予測調査の結果。

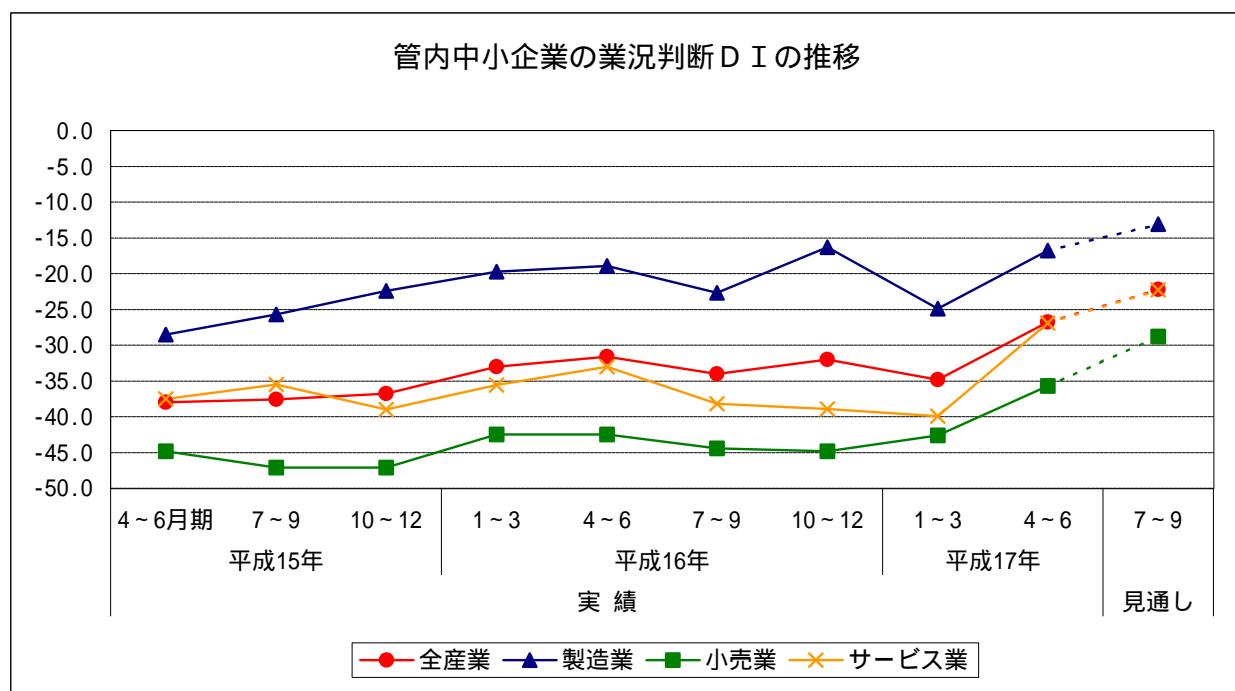
### 注) 調査の概要

- 「法人企業景気予測調査」はこれまで行われていた「財務省景気予測調査」と内閣府の「法人企業動向調査」を統合したものと、平成16年度から実施されることになった。
- 調査方法 対象企業に調査票を郵送、またはオンラインにより自社記入を求める方法による。
- 調査時期 平成17年5月下旬～6月上旬（調査時点：5月25日）
- 対象期間 平成17年4～6月期及び6月末見込み、7～9月期及び9月末見通し、10～12月期及び12月末見通し
- 対象企業数 北部九州3県（福岡県、佐賀県、長崎県）に所在する資本金1千万円以上（ただし、電気ガス・水道業及び金融・保険業は資本金1億円以上）の企業。  
 対象企業：570社（うち、大企業（資本金10億円以上）が141社、中堅企業（1億円以上～10億円未満）が116社、中小企業（1千万円以上～1億円未満）が313社）。  
 製造業 106社 非製造業 464社
- 回答企業数 大企業139社（回収率98.6%）、中堅企業100社（同86.2%）、中小企業246社（同78.6%）

## 企業景況

- 2 『九州地域中小企業景況調査』（九州経済産業局調査結果）  
 (1) 管内中小企業の業況判断DI（平成17年4～6月期）  
 ア 全産業で 26.8 となり、前期から 8.0 ポイント「悪化」超幅が縮小した。  
 イ 産業別では、全ての産業で「悪化」超幅が縮小した。

			全産業	製造業	小売業	サービス業
平成15年 (2003)	4～6月期	実績	38.0	28.5	44.8	37.5
	7～9月期		37.6	25.7	47.1	35.5
	10～12月期		36.8	22.4	47.1	39.0
平成16年 (2004)	1～3月期		33.0	19.7	42.5	35.6
	4～6月期		31.6	18.9	42.5	33.0
	7～9月期		34.0	22.7	44.4	38.2
平成17年 (2005)	10～12月期		32.0	16.3	44.8	38.9
	1～3月期		34.8	24.9	42.6	39.9
	4～6月期		26.8	16.8	35.7	26.9
	7～9月期	見通し	22.2	13.1	28.8	22.3



### 注) 調査の概要

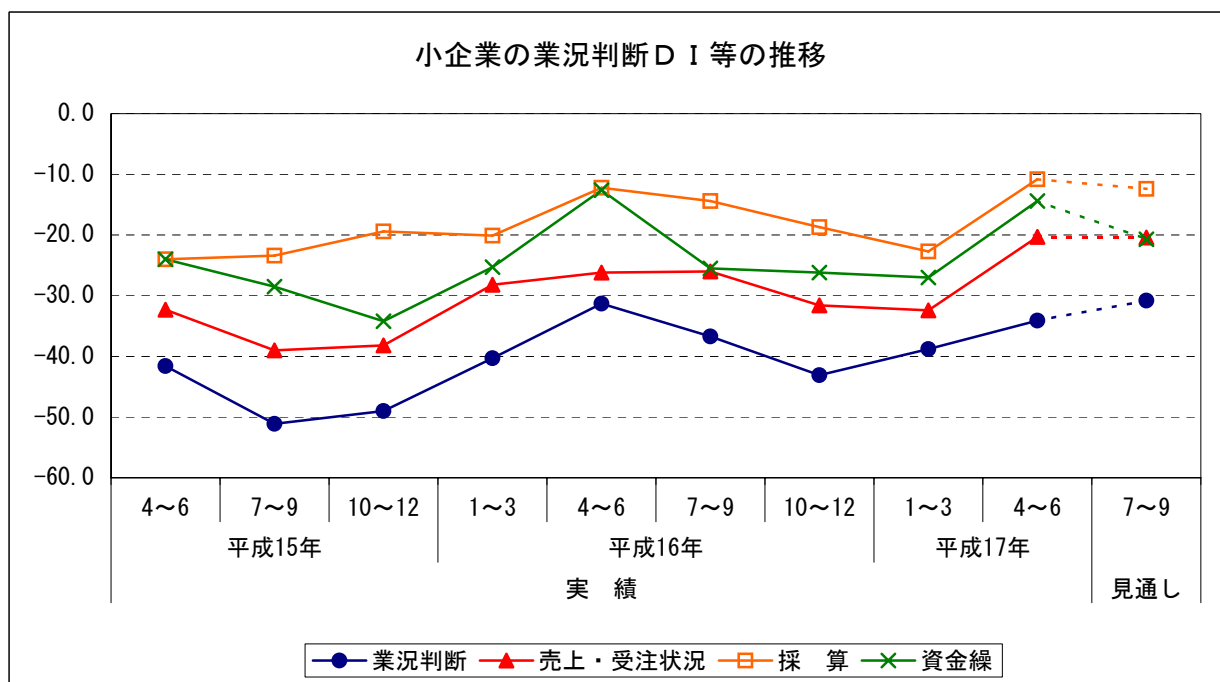
- 1) 調査時点 平成17年6月5日
- 2) 対象期間 平成17年4～6月期の現況判断及び平成17年7～9月期の見通し
- 3) 有効回答企業2,529社
- 4) 調査対象 製造業及び建設業（資本金3億円以下又は従業員300人以下）、卸売業（資本金1億円以下又は従業員100人以下の企業）、小売業（資本金5千万円以下又は従業員50人以下）、サービス業（資本金5千万円以下又は従業員100人以下）

## 企業景況

### 3 『福岡県小企業動向調査』（国民生活金融公庫福岡支店調査結果）

- (1) 17年4～6月期の概況  
前期に比べ、業況判断DIは4.7ポイント上昇、売上・受注状況DIは12.1ポイント上昇した。
- (2) 17年7～9月期の見通し  
今期に比べ、業況判断DIは3.3ポイント上昇、売上・受注状況DIは現状維持の見通しとなっている。

			業況判断	売上・受注状況	採算	資金繰
平成15年 (2003)	4～6月期	実績	▲ 41.6	▲ 32.3	▲ 24.0	▲ 24.0
	7～9月期		▲ 51.1	▲ 39.0	▲ 23.4	▲ 28.5
	10～12月期		▲ 49.0	▲ 38.2	▲ 19.4	▲ 34.2
平成16年 (2004)	1～3月期		▲ 40.3	▲ 28.2	▲ 20.1	▲ 25.3
	4～6月期		▲ 31.3	▲ 26.2	▲ 12.2	▲ 12.6
	7～9月期		▲ 36.7	▲ 26.0	▲ 14.4	▲ 25.5
平成17年 (2005)	10～12月期		▲ 43.1	▲ 31.6	▲ 18.7	▲ 26.2
	1～3月期		▲ 38.8	▲ 32.4	▲ 22.7	▲ 27.0
	4～6月期		▲ 34.1	▲ 20.3	▲ 10.8	▲ 14.4
	7～9月期	見通し	▲ 30.8	▲ 20.4	▲ 12.4	▲ 20.7



注) 調査の概要

- 1) 調査時点 平成17年6月10日
- 2) 調査方法 郵送によるアンケート調査
- 3) 調査対象 国民生活金融公庫福岡県内5支店取引先383企業
- 4) 有効回答数 296企業 (有効回答率77.3%)  
 製造業 (従業員30人未満) 27企業、卸売業 (同10人未満) 23企業、小売業 (同10人未満) 99企業、  
 飲食業 (同10人未満) 36企業、サービス業 (同30人未満) 73企業、建設業 (同30人未満) 31企業、  
 運輸業 (同30人未満) 7企業

## 企業景況

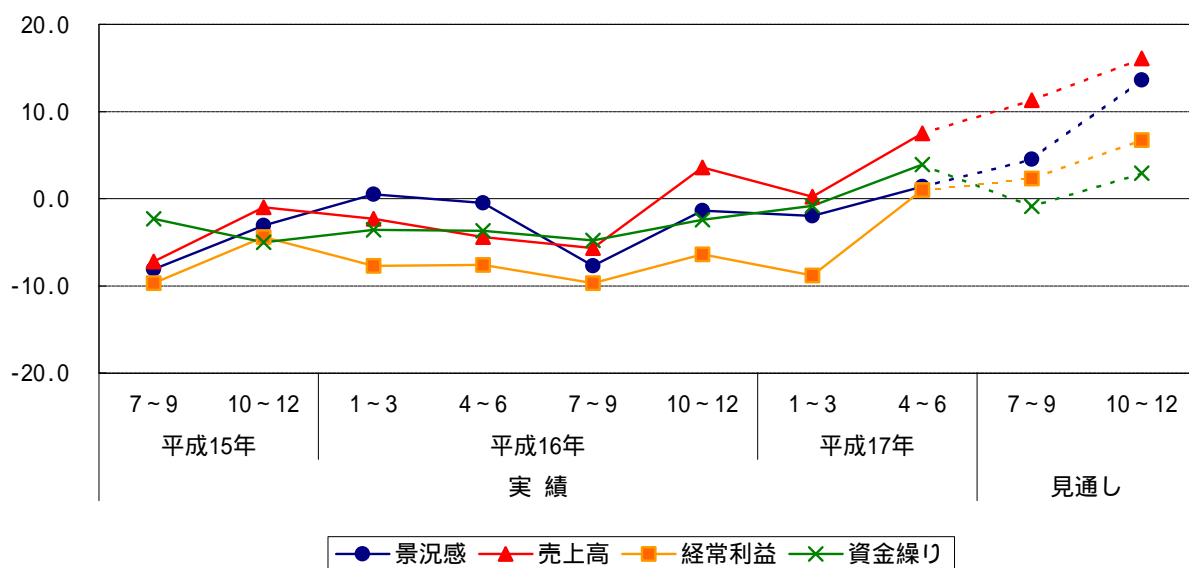
### 4 『九州の経営動向調査』（西日本シティ銀行）

#### (1) 平成17年4～6月期の概況（前回調査比）

- ア 景況感：プラス3.4ポイント改善し、「好転」超となった。
- イ 売上高：プラス7.3ポイント改善し、「好転」超幅を拡大した。
- ウ 企業収益：プラス9.8ポイント改善し、「好転」超となった。
- エ 資金繰り：プラス4.7ポイント改善し、「好転」超となった。

		景況感	売上高	経常利益	資金繰り
平成15年 (2003)	7～9月期	8.1	7.2	9.7	2.3
	10～12月期	3.1	1.0	4.4	5.0
平成16年 (2004)	1～3月期	0.5	2.3	7.7	3.6
	4～6月期	0.5	4.4	7.6	3.7
	7～9月期	7.7	5.7	9.7	4.8
平成17年 (2005)	10～12月期	1.4	3.6	6.4	2.4
	1～3月期	2.0	0.2	8.8	0.8
	4～6月期	1.4	7.5	1.0	3.9
		実績		見通し	
		4.5	11.3	2.3	0.9
		13.6	16.1	6.7	2.9

九州の企業景況感 B S I 等の推移



#### 注) 調査の概要

- 1) 調査対象：株式会社西日本シティ銀行の主要取引先962社（今回の回答社数445社、回答率46.2%）  
 地域別回答企業：福岡県367社（構成比82.5%）、福岡県外九州各県78社（同17.5%）  
 業種別回答企業：製造業120社（構成比27.0%）、非製造業325社（同73.0%）  
 規模別回答企業：大企業（資本金10億円以上）24社（構成比5.4%）、中堅企業（資本金1億円以上10億円未満）64社（同14.4%）、中小企業（資本金1億円未満）357社（同80.2%）

2) 調査方法：アンケート方式

3) 調査時期：平成17年6月1日

4) 調査事項：業績総合判断 売上高 経常利益 資金繰り 商品在庫 設備投資動向  
 採用状況 経営上の問題点

景況動向は B S I 方式で表示：B S I とは、「好転・増加・上昇」（前年同期比）の企業割合から「悪化・減少・下落」の企業割合を差し引いた指標。

## 企業景況

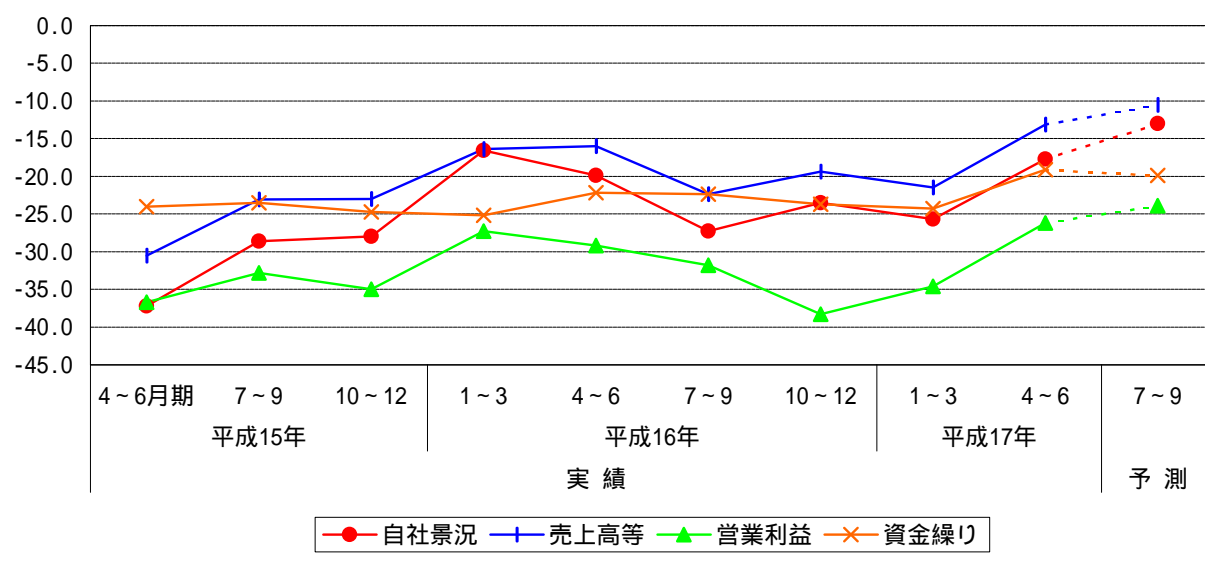
### 5 『地場企業の経営動向調査』（福岡商工会議所調査結果）

#### （1）平成17年4～6月期の概況

ア 自社景況： 17.7となり、前期に比べプラス8ポイント改善した。

			自社景況	売上高等	営業利益	資金繰り
平成15年 (2003)	4～6月期	実績	37.2	30.5	36.7	24.0
	7～9月期		28.6	23.1	32.8	23.5
	10～12月期		28.0	23.0	35.0	24.7
平成16年 (2004)	1～3月期		16.6	16.4	27.3	25.2
	4～6月期		19.9	16.0	29.2	22.2
	7～9月期		27.3	22.4	31.8	22.4
平成17年 (2005)	10～12月期		23.5	19.4	38.3	23.7
	1～3月期		25.7	21.5	34.6	24.3
	4～6月期		17.7	13.1	26.2	19.1
	7～9月期	予測	13.0	10.5	23.9	19.9

景況判断指数（DI）等の推移



#### 注) 調査の概要

- 調査目的：福岡市内地場企業（一部福岡市近郊を含む）の景況及び経営動向を把握すると同時に、これらの情報を企業へ提供し、企業経営の参考に資するものである。
- 調査時期：平成17年6月末時点
- 調査対象：当所会員企業を対象とし1,500社を任意抽出。回答数：693（回答率：46.2%）  
業種別回答企業数：建設業142社（構成比21.2%）、製造業124社（同18.5%）、卸売業164社（同24.5%）  
小売業87社（同13.0%）、運輸・倉庫業30社（同4.5%）、サービス業146社（同21.8%）  
規模別回答企業数：中小企業642社（構成比92.6%）、大企業51社（同7.4%）
- 調査要領：四半期毎にアンケート用紙を郵送、前年同期比の回答を求めるもので、今回は平成17年4～6月期の実績、及び平成17年7～9月期の予想